

ふるさと今昔講座

～第7回講座～

ふるさと今昔講座では、1月11日（火）時悠館館長の佐古辰巳さんから、「帝釈峡遺跡群発見60周年」と題して講演していただきました。今回は、30名の受講生で行いました。

最初に、帝釈峡遺跡群発見の最初になる馬渡遺跡は、林道の工事中昭和36年9月に川真珠貝の殻のかたまりが発見されたのがきっかけとなりました。そのころに縄文前期の土器が発見され、馬渡調査計画が作成されていく状況など、当時の様子を聞かせていただきました。

続いて、帝釈峡遺跡群のこれまでの発掘調査の概要として、帝釈峡馬渡遺跡・帝釈寄倉岩陰遺跡など13の遺跡について、調査の結果わかっていることをまとめてお話しされました。また、愛媛県上黒岩遺跡などで、縄文時代の遺跡の活用について取り組まれていることを紹介していただき、帝釈峡遺跡群の今後の活用について、積極的に取り組まれていることを話されました。

参加者から、遺跡のこと今後の発掘調査のこと、活用について等多くの質問が出されました。

国や県の重要な史跡として、これからも大切に保存するとともに、大いに活用していかなくてはいけないものだと思いを新たにしました。



～自治会通信～ 上町自治会

東城まちなみイルミネーション「光と街と人を繋げる」をテーマに昨年12月23日から1月12日までライトアップされていました。

12月23日にはまちかど広場にて点灯式が行われました。東城高校一年生がまちかど広場に「ほろんちゃん」を模ったイルミネーションを設置されました。

国登録有形文化財三楽荘では 建物、庭園等ライトアップ。また、文明堂など街中五か所がライトアップされ冬の街並みが華やかに彩られ、まちなみでは行燈をともし、ギャラリーもライトアップされました。



行事名	2月からの行事内容
ふるさと今昔講座 (講座は会員以外でも受講できます)	2月は中止といたします。
ウーマンカレッジ	決まり次第、ご案内いたします
しごんぼ隊	2月の行事は中止といたします
東城自治振興区まつり	展示・ステージ発表ともに中止といたします



感染症対策

へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に 爪は短く切っておきましょう ・時計や指輪は外しておきましょう

- 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 手の甲をのばすようにこすります。
- 指先・爪の間を念入りにこすります。
- 指の間を洗います。
- 親指と手のひらをねじり洗います。
- 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう



マスクを着用する (口・鼻を覆う) ティッシュ・ハンカチで 口・鼻を覆う 袖で口・鼻を覆う

何もしずに咳やくしゃみをする

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を確実に覆う 2 ゴムひもを耳にかける 3 隙間がないよう鼻まで覆う



■ 詳しい情報はこちら

厚労省

検索

